

特集 1

広がる交流の輪  
— 国際交流編 —

..... 1 ~ 5

ま  
つ  
ら

Matsuura



マツカイ市の小学生と一緒に

10月号

2006

No.10

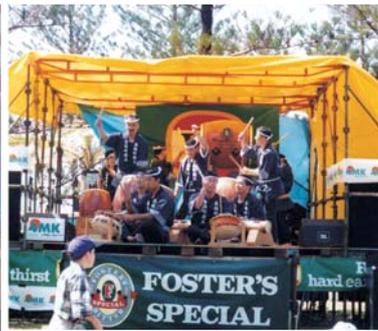
Contents

特集 2

秋のイベント情報	6 ~ 9
インフォメーション	10 ~ 15
まちの話題	16 ~ 17
とき 旬の人	18 ~ 19
リレーエッセー	26

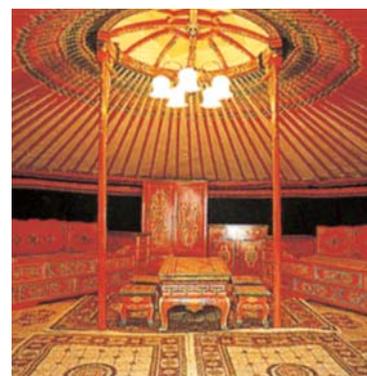
国際交流の輪  
広がるま  
つら

# 広がる交流の輪 —国際交流編—



先月号では、国内交流を紹介しましたが、今月号では国際交流を紹介します。

松浦市では、オーストラリア・マツカイ市とモンゴル・ホジルト市との国際交流を、旧市町のとときから行つてきています。



# モンゴル ホジルト市

## ホジルト市ってどんなまち？

### 広大な草原など豪快な大自然

ホジルト市は、首都ウランバートルから西に約450キロのところにあります。温泉療養地としても知られ、オルホン河の滝や遺跡群も多く見られます。

広大な草原と、夜空を見上げると今にも降ってきそうなたくさんの星。その豪快な大自然との触れ合いを求めて、日本からの観光客も多く訪れています。



## 交流のきっかけ

### 元寇の悲惨な歴史…

### 平和・友好を願う交流がスタート

鷹島は、700有余年前、元軍せん滅の地として歴史に残る史跡地で、鷹島周辺海域では、元軍の遺物が数多く引き揚げられています。

この元寇の悲惨な歴史は過去として今後は両国が親善交流を図ることで、平和と友好を維持し発展させるために、旧鷹島町とホジルト市は、平成3年7月に「姉妹縁組み締結調印」を交わしました。



▲平成3年の「姉妹縁組み締結調印」のときの様子

## これまでの交流

### 交流の象徴「モンゴル村」

旧鷹島町とホジルト市は、モンゴル交流団を昭和63年から7回派遣するなど、姉妹縁組み締結以前から交流を重ねてきました。

そして、日本で初めてゲル（モンゴル高原で見られる移動式住居）や民芸品などの輸入を行い、平成5年5月にモンゴル村が開村。モンゴル村で毎年開催しているモンゴルまつりには、大相撲大島部屋のモンゴル出身力士を招くなど、年々交流が深まっています。



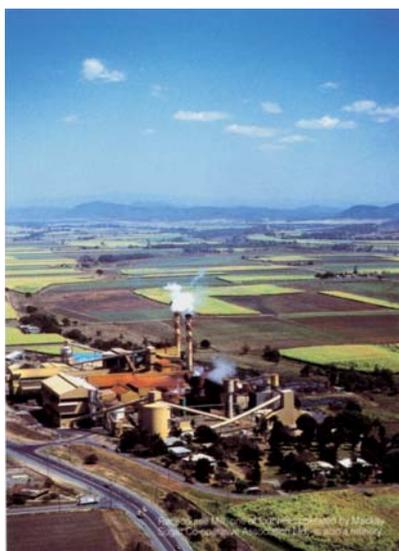
## マツカイ市ってどんなまち？

### 国内有数のさとうきび産地

マツカイ市は、オーストラリアのクィーンズランド州の北東部に位置する都市です。旧松浦市との姉妹都市締結当時は、約2万3千人だった人口も、平成6年にパイオニア・シャイヤと合併し、現在は約8万人になっています。

マツカイ市の経済を支えているのがさとうきびの栽培とその加工です。マツカイ市は、オーストラリア有数の産地で「シュガーシテイ」と呼ばれています。

また、鉱山のあるまちと隣接していることから、鉱業を支援するための鉱業関連会社の増加が著しく、鉱山で働く人の家族の居住地にもなるなど、人口も増加しています。



▶ さとうきび畑の中にある製糖工場

- 人口 約8万人
- 面積 約2千9百平方キロメートル
- 平均気温 26・4度
- 産業 鉱業サポート、農業（さとうきび）、漁業、畜産（肉牛）
- 特産品 砂糖、魚、鉱業器具
- 観光名所 ブランプトン島、リンデマン島（ウィットサンデー諸島の一部）、ヒルスバラ岬など

## 交流のきっかけ

### 石炭がっなく交流

松浦にある石炭火力発電所で利用する石炭の約6割が、オーストラリア産のものです。松浦が輸入している石炭の積み出し港が、マツカイ市の近郊にあること、人口規模が似ていること（姉妹都市締結を行った当時のマツカイ市の人口は2万3千人）から、旧松浦市とマツカイ市の間で姉妹都市提携の気運が高まり、協議を進めた結果、平成元年7月に「姉妹都市締結調印」を行いました。



▲マツカイ市近郊の港から石炭を運ぶ「松浦丸」

## これまでの交流

### 訪問団・使節団による盛んな交流

マツカイ市との交流は、これまで「松浦市青少年親善使節団」14回、「松浦市民親善訪問団」9回、「マツカイ市青少年使節団」9回、「マツカイ市親善訪問団」9回の派遣と受け入れを通して交流を深めています。

回数を重ねることに、交流の輪が広がってきています。



▲市内の各学校でも交流を深めてきました



▲訪問した学校で運動会に参加



▲平成16年にマツカイ市に寄贈したツルのモニュメント



▲交流の様子を伝えるマッカイの新聞

▶マッカイ市の芸術家  
ローズマリーさんと  
版画制作



▶小学生と尻相撲に挑戦!



▶小学生に  
箸の使い方伝授



マッカイに行ってきました!

8月17日から24日にかけて「第14回松浦市青少年親善使節団」がマッカイ市を訪問しました。訪問したのは、市内の中学・高校生15人と引率者2人で、滞在中はホームステイや学校訪問などの体験をし、市民との交流を深めてきました。

## 親善使節団員からひとこと

たくま  
**黒岩 拓真君** (佐世保西高3年)

ホストファミリーや友人に恵まれ、とても有意義なものになりました。

かすみ  
**和田 香澄さん** (今福中3年)

英語が通じない時、辞書を使ったり、身ぶり手ぶりをしたりして、何とか伝えようと奮闘しました。

けいた  
**寺澤 慶太君** (今福中2年)

モーニングティーを初体験しました。日本でもあったらいいなと強く思いました。

まあの  
**三浦 眞亜乃さん** (志佐中3年)

滞在中あまり仲良くできなかったホストシスターが、最後の夜にギュッと抱きしめてくれて感激しました。

あゆみ  
**吉田 歩未さん** (志佐中3年)

ホストファミリーに優しく接してもらって、改めて日本の家族の存在の大きさも実感できました。

こうすけ  
**佐野 公亮君** (志佐中2年)

乗馬やブッシュダンスなど初体験でしたが、すべてに親しみをもつことができました。

はるき  
**深水 晴紀君** (志佐中2年)

ホストファミリーは、本当の家族のように接してくれて、とても楽しい時が過ごせました。

まい  
**青木 麻衣さん** (鷹島中2年)

地元の小学校を訪問して、生徒たちの初対面でも積極的に親しくなろうとする姿勢を見習いたいと思いました。

あゆみ  
**田島 歩さん** (鷹島中2年)

ホストファミリーが優しく接してくれてとてもうれしかったです。出会えてよかったです。

ゆりえ  
**森 友梨映さん** (鷹島中2年)

帰国時、楽しい思い出たちと一緒に、生まれて初めてのインフルエンザももって帰ってきてしまいました。

しの  
**通山 紫乃さん** (福島中2年)

トイレに鍵が無いところがあったり、インフルエンザで処方された薬が箱に入っていたりしたことなど、日本との違いに驚きました。

しほ  
**池野 史歩さん** (御厨中3年)

食生活や就寝時間の違いなどに驚きましたが、その生活に慣れることができました。

かなみ  
**原 可奈美さん** (御厨中3年)

ホストファミリーとの充実した生活やたくさんの友達ができただけで、時間が過ぎるのが早く感じました。

ただのり  
**松下 忠功君** (御厨中3年)

ホストファミリーやマッカイ市の人たちがやさしく声をかけてくれたことで緊張がほどけ、楽しい時間を過ごすことができました。

かんた  
**内野 寛太君** (御厨中2年)

他国の人とも心通わせることができる英語の重要性を学び、英語を身近なものに感じるようになりました。

# 秋のイベント情報

## 第10回松浦おさかなまつり

10月21日(土) 午前9時～

松浦魚市場

活きのいい魚が  
いっぱい!



- 9:00～ 鮮魚即売 (売り切れ次第終了)
- 10:30～ マグロの解体実演
- 11:00～ 魚のつかみどり (先着 300 人限定)
- 11:30～ 魚の模擬セリ
- 12:00～ 海鮮鍋 (先着 500 人限定)
- 12:00～ ダンスパフォーマンス
- 13:00～ 龍王太鼓
- 13:30～ よさこいダンス
- 14:00～ もちまき

●問合せ先 松浦おさかなまつり実行委員会  
(松浦魚市場協会) ☎ 0956 - 72 - 2495

## 第4回コスモス畑の収穫祭

10月22日(日) 午前9時～受付

御厨町田代免(御堂前圃場整備田)

みんなで秋の収穫・味覚・自然を楽しもう!  
「ほんもの体験」に参加しませんか?

●体験内容

【味覚体験】豆腐作り、そば打ち、かりんとう作り(収穫あり)

【農業体験】稲刈り(米1キロ付き)

【自然体験】いかだ作り

【工芸体験】わらぞうり作り

【農村宿泊体験】「田舎に泊まろう!」

●体験時間 午前9時～正午

●体験料 有料

●申込期限 10月16日(月)

●申込・問合せ先

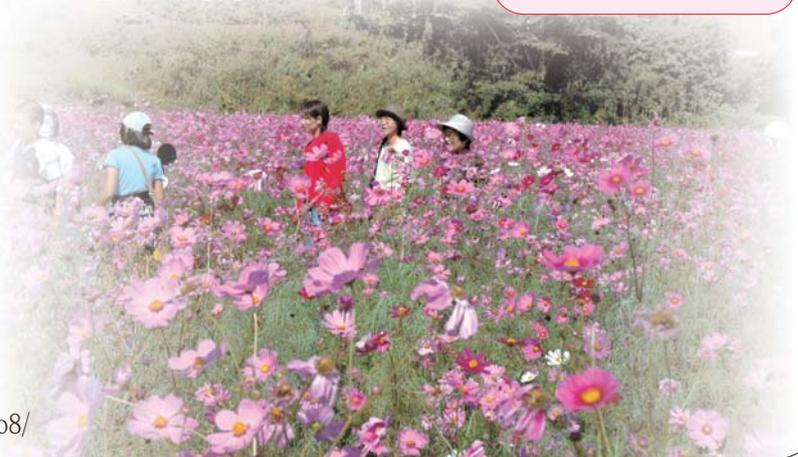
田代地区グリーンツーリズム研究会

岩木 ☎ 090 - 2519 - 0892

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~tashiro8/>

約50万本のコスモスが咲くコスモス畑が今年も出現!

見ごろは10月中旬から11月上旬です。



今年も松浦水軍がよみがえる

# 第6回松浦水軍まつり

松浦水軍・松浦党をほうふつとさせる「松浦水軍まつり」を、10月28日、29日の両日、市役所周辺で開催します。

今年も盛りだくさんのイベントが待っています。ご近所・友だちお誘い合わせの上、ご来場ください。

10月28日(土)

29日(日)

市役所周辺に集合!



## 28日(土)

10:00 ~ 16:00

フアフア遊具 (市役所北玄関前)

移動動物園 (松浦中央公園)

10:30 ~ オープニング (かがり火、ほら貝)

10:50 ~ 玄蕃太鼓

11:15 ~ 元寇太鼓

11:40 ~ 園児パフォーマンス

(ほしか保育園、ひかりヶ丘保育園、松浦幼稚園、今福保育所)

13:05 ~ キャラクターショー

(仮面ライダーカブト)

※2回目 15:35 ~

13:45 ~ 松浦音楽堂

14:15 ~ モンキーパフォーマンス

※2回目 16:40 ~

14:50 ~ 園児パフォーマンス

(曙保育園、たのしか保育園)

16:15 ~ 松浦ウインドオーケストラ

## 29日(日)

10:00 ~ 16:00

フアフア遊具、バルーンガールズ (市役所北玄関前)

10:30 ~ 松浦龍王太鼓

11:00 ~ geminiライブ

※2回目 16:10 ~

11:30 ~ 松浦なべ無料配布

11:50 ~ 松浦よかところ大使選彰式

12:10 ~ YOSAKOIダンス

松浦海舞人、鷹島よさこい踊鷹、西風舞人、松浦こいから隊、風神社中、YOSAKOI伊万里、ふくしま咲爛舞隊

13:30 ~ パレード

松浦太鼓、子供御輿(調川保育所、上志佐保育所、御厨保育所)、武者行列、山車パレード、市民総踊り、御厨蛇踊り、YOSAKOIダンス

17:00 ~ もちまき



▲モンキーパフォーマンス  
「びーなっつ」



▲オキナワンテイストあふれる一卵性双生児  
デュオ「gemini」

●問合せ先 まつり実行委員会事務局 (市商工観光課内)

## 第13回鷹島モンゴル祭り

11月4日(土)、5日(日)  
モンゴル村



- ・ 保育園児 オープニングショー
  - ・ 大島部屋歓迎セレモニー
  - ・ ヨサコイ踊り
  - ・ アトラクション
  - ・ 大島部屋朝稽古
  - ・ 松浦地区消防音楽隊演奏
  - ・ 元寇太鼓演奏
  - ・ ヨサコイ踊り
  - ・ もちまき
- など

● 問合せ先 鷹島モンゴル祭り実行委員会 (株)鷹島公社内  
☎ 0955-48-3146



## 第21回福島町ふるさとまつり

11月12日(日) 午前9時～  
福島総合運動公園 多目的広場

- ・ 福島町和船櫓漕ぎ大会
- ・ 土谷浮立
- ・ 芸能ステージ (天草二郎)
- ・ YOSAKOI
- ・ 宝くじ抽選会
- ・ もちまき



### 出店・福島町和船櫓漕ぎ大会の出場者 募集中!

出店者、福島町和船櫓漕ぎ大会の職場職域の部、レディースの部の参加者を募集しています。

● 募集期限 10月20日(金)

※詳しくは事務局にお問い合わせください。

● 問合せ先 ふるさと祭り懇話会事務局  
(福島支所地域振興課内)



# 第1回 松浦市健康づくりウォークラリー

## 福島一周 わいわいウォーク!

～ふれて、感じて、楽しもう!  
心に残る福島ウォーク～

とき 平成18年11月19日(日)

受付 9:00～ 開会式 9:30～  
10:10～スタート

ところ 福島町ふれあい広場  
(集合場所)

●養源保育所、ひかりヶ丘保育園の園児による  
オープニングセレモニー



**小雨決行**  
大雨の場合は、  
福島体育館で  
ゲームを行います

**ごあんない**

会場周辺に駐車場を用意しております。当日は、浦ノ崎から福島行き臨時船も運航いたします。  
詳しくは事務局まで。  
(雨具の用意を忘れずに)

- コース**
- 錦景棚田コース (13km) …がんばれ福島一周!
  - いろは島コース (7km) …展望台からのながめが最高!
  - つばきコース (4km) …仲間とわいわい楽しんで!
- お好きなコースを選んでお申込み下さい。※家族・グループ・お一人でも参加OK
  - ★全員にあっただかくておいしい豚汁と参加賞があります。
  - ★コース途中のお楽しみ抽選! 福島の特産品(車えび・棚田米など)が当たるよ!

**申込方法** 保健年金課・保健センター・各支所にある申込用紙に記入して提出してください。  
電話でのお申込みもできますので事務局へお問合せください。  
(お申込みの際は、グループ全員の住所・氏名・生年月日・性別が必要です)

**申込期間** 10月2日(月)～10月20日(金)

**問合せ先** 保健年金課内松浦市健康づくり推進協議会事務局  
TEL0956-72-4747(保健センター)

主催 松浦市・松浦市健康づくり推進協議会 共催 福島町陸上協会



## 市役所からの お知らせ

### 身体障害者巡回相談を 実施します

専門の医師が無料で相談に応じます。お気軽にお越しください。

日時 10月12日(木) 受付 午後1

時30分〜午後3時 会場 文化会館

内容 身体障害者手帳の申請および等級変更、補装具の相談と判定および適合判定、更生医療の相談と判定、その他身体の障害に関する相談※ただし、整形外科・耳鼻咽喉科に関する相談に限りません。問合せ先 福祉事務所地域福祉係

### 森林の間伐などに 助成します

助成します

県や市では、良質材の生産と林地の健全化を図るため、植林や間伐した森林に対し助成をしています。

間伐で助成の対象となる森林は、11年生以上の人工林で10a(1反)以上の森林です。自分で作業をして助成を受けることもできますが、自ら作業できない場合は、松浦市森林組合が皆さんから委託を受けて作業を行いますので、希望する人は相談してください。

申込先 農林課、福島支所地域振興

課、鷹島支所地域振興課、松浦市森林組合 申請期限 12月20日(水)

詳細の問合せ先

農林課、松浦市森

林組合 ☎0956

72-0477



### 歯周疾患検診を 実施します

実施します

平成18年度中に満40歳、50歳、60歳、70歳になる人を対象に、歯周疾患検診を実施します。歯を失う最大の原因は歯周病といわれています。口臭が気になる、歯ぐきが熱っぽい、歯がグラグラする、歯と歯ぐきの間にすき間ができたなどの症状がでたら、歯周病の赤信号。40代の人の5割がこの病気が原因で歯を失っています。

病気の予防や早期の発見・治療のためにも、もれなく受診してください。

日程 10月10日(火)〜31日(火)

料金 無料 場所・時間 市内すべ

ての歯科医院で実施しますので、受診を希望する医院に事前に電話予約してください。注意事項 受診の際は保険証を持参してください。総合健診で受診した人は、受けることが出来ません。問合せ先 保健センター

## 10月1日は「土地の日」

10月は土地月間です

—土地取引には届出が必要です—

●一定面積以上の土地取引行為を行うとき、権利取得者(売買の場合であれば買主)は、契約締結日から2週間以内に土地の所在する市町村へ届出が必要です。契約を結ぶ前に、届出が必要かどうか確認ください。

Q. 一定面積の土地とは?

A. 以下の土地取引です。

都市計画区域 = 5,000㎡以上

都市計画区域以外 = 10,000㎡以上

Q. どんな取引が該当するのですか?

A. 売買、交換、代物弁済などの取引を含みます。

●土地売買のときには、まず地価公示価格を調べましょう。

地価公示価格は、国が公表した最も信頼性の高い地価の指標です。土地取引に当たっての地価の目安としてご利用ください。

地価公示の図書は、企画振興課で閲覧できます。

●問合せ先 企画振興課企画係

## 第3回市議会定例会

平成18年度第3回市議会定例会が9月8日から21日までの14日間で開催されました。

今議会では、平成18年度補正予算をはじめとした議案27件などについて審議が行われました。

### ▶平成18年度一般会計補正予算

今回5億2,817万8千円を追加し、予算総額159億8,729万8千円となりました。

補正の主なものは次のとおりです。

◇市町村合併支援特別交付金事業	5,400万円
・土地評価システム整備	
・広域観光パンフレット作成	
・図書管理システム導入	
◇AED(自動体外式除細動器)設置費	56万円
◇グループホーム消防設備緊急整備事業補助金	200万円
◇養殖魚加工拠点形成事業費補助金	157万5千円
◇耐震診断優先度調査費	1,385万円

## 辻の尾土地区画整理事業区域内の土地を 公売します（再募集）

### ●土地（保留地）の内訳

- ①宅地：1区画（面積：157.85平方メートル、価格：4,625,005円）
- ②墓地：5区画（面積：3.69平方メートル～10.33平方メートル、価格：319,554円～895,084円）

※墓地は、画地割を一部見直しています

●**申込資格** ①宅地：個人、法人 ②墓地：申込日現在で松浦市に住所を有する個人

●**申込方法** 都市計画課で配布する申込書に必要事項を記入して提出してください。

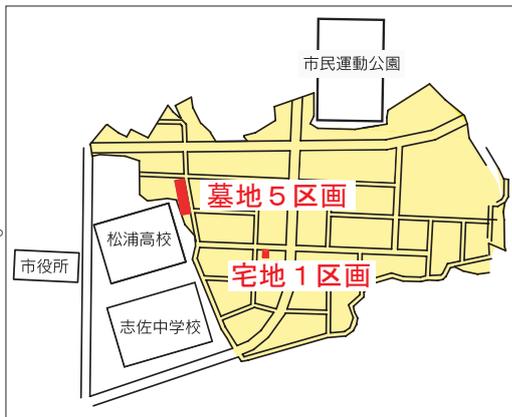
### ●募集受付開始日

10月5日（木）

※土、日、祝日を除く  
午前9時～午後5時

●**決定方法** 申込順に随時決定します。

●**申込・問合せ先**  
都市計画課都市整備・西九州道推進係



## 松浦市誕生記念式典 記念講演

新市誕生を祝い、合併功労者に対する表彰および市の木、市の花の発表を行う記念式典と、記念講演を行います。

●**期日** 10月28日（土）

●**場所** 文化会館ゆめホール

### ●内容

○**記念講演**（午後0時30分～）

- ・演題「まつうら人、全国放送中！」
- ・講師 NHK日本放送協会  
おはよう日本アナウンサー

松尾 剛さん  
（福島町出身）

○**記念式典**

（午後2時～）

●**問合せ先**

総務課  
政策調整室



## 鷹島海底遺跡関連伊万里湾海底探査が 行われました

行われました

8月31日から9月14日にかけて伊万里湾の海底探査が行われました。この探査は、伊万里湾の海底がどのような地形をしているのか海底堆積層の解析のためのデータの収集と、海底下の異常反射として識別される埋没物の抽出などを目的として実施。8月31日から9月9日にかけて、福島西岸の海域で市教育委員会が委託した東海大学海洋学部根元謙次教授のグループによる探査が、引き続き9月14日にかけて、琉球大学池田榮史教授の文部科学省科学研究費による探査が行われました。

調査は、チャーターした作業船に最先端の機器を積み込み、探査区の海域水面を東西方向あるいは南北方向に4から5ノットで航行してデータの収集が行われました。今後、集められたさまざまなデータとをあわせて解析が行われる予定です。この調査には文化庁から坂井秀弥主任文化財調査官と県教育委員会からも担当職員が参加し、今後の調査を含めて指導を受けています。

今後の海底探査は、御厨から今福地区の伊万里湾の南岸で、19年度から21年度にかけて行う計画です。

※お願い

伊万里湾内の海底で壺や陶磁器など引き上げられた資料や、海岸で採集した資料を持っている人は鷹島埋蔵文化財センター（☎0955-48-2098）までお知らせください。





## まちづくりに市民の声を

まちづくり市民懇話会を8月21日から31日にかけて、松浦市が市内8会場で開催しました。

市民の意見を今後のまちづくり施策に反映させようと開いたものです。

懇話会には、8会場で約280人の参加者があり、市が新市建設計画に掲げているまちづくりの方向性や施策の構成を説明したあと、意見交換を行いました。

参加者から「市民の融和と地域の均衡ある発展、一体的な地域づくりが必要である」「伊万里湾を将来にわたってどう活用していくか」「西九州自動車道路建設に伴う周辺環境の整備が重要である」などの質問や意見が出ていました。

今回の市民懇話会での意見と各地域に設置された地域審議会の意見などを整理し、今年度内に新しい松浦市の総合計画が策定されます。



## 松浦市国際親善協会会員募集！

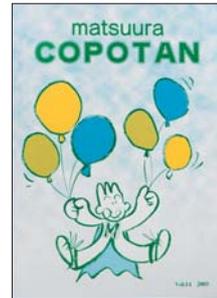
松浦市国際親善協会は、平成2年5月に誕生した任意団体です。主に姉妹都市であるオーストラリア・マックアイ市との交流事業に取り組み、市民訪問団、青少年使節団の派遣と受け入れを行っています。この他にも毎年、小学生を対象とした「1日インターナショナル・スクール」、「世界のクッキング講座」や英会話教室、日本語ボランティアなどを行い、一人ひとりが主役になれる、身近な国際交流をめざしてがんばっています。

いつでも会員を募集しています。日ごろから国際交流に興味がある人、何か新しいことにチャレンジしたいと思っている人、一緒に活動しませんか！

皆さんの入会を待っています。

### 〇問合せ先

松浦市国際親善協会（企画振興課内）



◀年度毎の活動内容をまとめた冊子「COPOTAN」

## 行政相談委員を紹介します

行政相談委員は、民間の有識者の中から総務大臣が委嘱しています。市民の皆さんから広く市役所、国、県等の公的機関に対する苦情や、意見、要望などを受け付けて、公平・中立の立場から関係機関にあっせんを行い、その解決や実現の促進、行政の制度・運営の改善を図っています。

相談は随時受け付けています。また、右記のとおり、偶数月に1回相談所を開設していますので、どうぞ気軽にお申し出ください（相談無料。相談所の詳しい日程は総務課まで問い合わせてください。開設月の市報にも掲載しています）。

## 行政相談所を開設します

- 〇日時 10月19日（木）  
午前10時～午後4時
- 〇会場 市役所3階小会議室
- 〇料金 無料
- 〇担当 川畑委員、青木委員
- ※ご相談は電話でも結構です。  
秘密は固く守られます。
- 〇問合せ先 総務課行政係



川畑 喜久雄（御厨町）  
☎ 0956 - 75 - 0724



青木 サチ（今福町）  
☎ 0956 - 74 - 0456



石橋 長嘉（鷹島町）  
☎ 0955 - 48 - 3309



徳田 芳朗（福島町）  
☎ 0955 - 47 - 2422  
（9月1日～）

## 10月1日から 補装具・日常生活用具の制度が変わります

障害者自立支援法の施行により、10月1日から補装具・日常生活用具の制度が変わります。今までは補装具とされていたものが一部日常生活用具に移行したほか、利用者負担も原則1割になります。

	種 目	利用者負担
補 装 具	障害者の身体機能を補完し、または代替し、かつ長時間にわたり使用されるもの（義肢、装具、車椅子、補聴器など）	定率負担により、原則1割の自己負担が発生します。
日常生活用具	日常生活上の便宜を図るための用具（歩行補助杖、ストマ用装具、人工喉頭など）一部補装具から移行したものがあります	※所得に応じた自己負担の上限額を設定します。

### 障害児施設は契約方式に変わります

障害児施設（知的障害児施設、知的障害児通園施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設、重症心身障害児施設）は、措置から契約方式に変わります。

障害児の保護者は、県に支給申請を行い、支給決定を受けた後、利用する施設と契約を結びます。

### 《他の障害者サービス》

4月から障害者自立支援法によるサービスが一部施行され、サービスや医療にかかる自己負担が1割負担になりましたが、10月からは制度内容が全面施行されサービスの内容および名称が以下ようになります。

#### ■介護給付

☆障害程度区分が一定以上の人に生活上または療養上の必要な支援を行います。

- ・療養介護、居宅介護、重度訪問介護、行動援護、生活介護、児童デイサービス
- ・短期入所、重度障害者等包括支援、共同生活介護（ケアホーム）、施設入所支援

#### ■訓練等給付

☆身体的または社会的なリハビリテーションや就労につながる支援を行います。

- ・自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助（グループホーム）

#### ■地域生活支援事業

☆介護給付や訓練等給付などによるサービスとは別に、地域での生活を支えるさまざまな事業を、地域の実情に応じて県と協力して行っていきます。

#### [事業の一例]

- ・相談支援事業…障害者や家族の一般的なご相談に応じます。
- ・地域活動支援センター…創作的な活動や生産活動、社会との交流促進など多様な活動の場を設けます。
- ・コミュニケーション支援…手話通訳者等を派遣する事業などを行います。
- ・日常生活用具の給付・貸与事業…日常生活の利便をはかるための用具を給付・貸与します。
- ・移動支援事業…外出時の円滑な移動を支援します。

#### ■自立支援医療

☆4月以降「更生医療」、「育成医療」、「精神通院医療」が一本化され「自立支援医療」となりました。どの障害の人でも原則医療費の1割が自己負担となります。所得に応じた自己負担の上限額を設定しますが、一定の所得がある場合でも、医療上の必要から継続的に相当額の医療費負担が発生する場合に、費用負担を軽減する仕組みがあります。

○問合せ先 福祉事務所地域福祉係



## 平成 19 年松浦市成人式

平成 19 年松浦市成人式を下記のとおり各会場で開催します。  
案内状がない人も参加できます。新成人に該当している皆さんは気軽に参加してください。

●新成人該当者

昭和 61 年 4 月 2 日～昭和 62 年 4 月 1 日に生まれた人

会場	期日	受付	開式	問合せ先
福島会場 (福島公民館)	平成 19 年 1 月 2 日 (火)	午前 10 時	午前 11 時	教育委員会 福島分室
鷹島会場 (鷹島開発 総合センター)	平成 19 年 1 月 2 日 (火)	午後 1 時	午後 2 時	教育委員会 鷹島分室
松浦会場 (文化会館)	平成 19 年 1 月 4 日 (木)	正午	午後 1 時	教育委員会 生涯学習課



## 観光人材育成講座を開催します

松浦市では平戸市と協力して「平戸・松浦地区観光人材育成協議会」を設立し、市民の皆さんを対象に地域観光の柱となる産業の人材育成を目的とした講座を開催します。受講料は無料ですので気軽にご参加ください。

○日程の詳細、問合せ先

平戸・松浦地区観光人材育成協議会 (商工観光課内)  
ホームページ <http://www.city.hirado.nagasaki.jp/jinzai/>



講座	コース	講座内容
体験型観光 人材育成	中核リーダー 育成コース	将来の体験型観光の振興を担う資質を有する人材を育成し、松浦体験型旅行協議会等の関係団体への派遣研修を行う。
	指導主任者 育成コース	体験型観光を実施する各地区のリーダーとなるべき地域人材を育成する。
	体験インストラクター 育成コース	地区毎に体験民泊受入事業者、味覚インストラクター、農業・漁業体験インストラクター等の育成を行う。
目玉商品 新みやげ品開発 人材育成	農水産品加工コース 食品加工コース	新商品を 1 つ以上開発することを目標に、新商品開発立案、パッケージデザイン、情報発信、流通体制等を学ぶ。実際に各種作業等を行うワークショップや生産現場等での実地研修を実施する。
新郷土料理開発 地産地消推進 人材育成	レストランコース	客単価 1,000 円程度の新商品開発に関する企画立案のワークショップ、試作品製作、商品化に向けた講義を行う。具体的・最終的な相談等をマンツーマン形式で行う。
	地産地消コース	近年の流通形態や成功事例等を学びつつ自らが展開したいスローフードレストランや地場産品直販店の具体的な内容等を検討する。法人化の形態・手法や利用可能な補助金等の資金関係の活用可能性等について検討し、立ち上げに向けた具体的な検討を行う。
もてなし 人材育成	宿泊施設コース	マーケティング、接客、旅行商品開発の各講座を座学、ワークショップ実地研修により行う。
	観光ガイドコース	利用客への話し方、コミュニケーション方法、観光客のニーズや地域の特性を踏まえた魅力あるガイドコースづくりなどを、座学、ワークショップ、実地研修により行う。

## その他のお知らせ

### 「法の日週間法律無料相談所」を開設します

日時 10月6日(金) 午前11時～午後4時  
場所 福島町社会福祉センター  
相談員 長崎県司法書士平戸支部会員 相談内容 司法書士業務の範囲内の不動産登記・商業登記・簡易裁判代理・多重債務問題・家事事件関係など  
問合せ先 長崎県司法書士会平戸支部・中尾 ☎0950-22-4920

### 網膜色素変性症患者および家族の集いを開催します

網膜色素変性症と診断を受けた人やその家族を対象に、病気に對する理解と交流を目的に開催します。  
日時 11月2日(木) 午後1時～  
場所 県北保健所 参加費 無料  
申込方法 10月20日(金) までに電話で申し込んでください  
問合せ 申込先 県北保健所地域保健課健康対策班 ☎0950-57-3933

### 長崎県就職支援セミナーを開催します

松浦地域離職者の早期就職を支援

するため「長崎県就職支援セミナー」(長崎県・松浦市共催)を開催します。  
日時 10月23日(月) 午前10時～午後4時  
場所 市役所別館 多目的相談室  
内容 自己分析、応募書類の書き方、面接訓練など  
定員 20人(定員になり次第、締め切ります)  
受講料 無料 ※他に江迎会場(11月9日)、平戸会場(11月27日)の開催も予定しています  
申込・問合せ先 長崎県再就職支援センター 佐世保 ☎0956-24-1090

### 法律相談センターを開設します

長崎県弁護士会による法律相談センターを次のとおり開設します。相談する人は、事前に電話で予約してください。  
日時 10月27日(金) 午後1時～4時  
場所 文化会館 料金 30分ごとに5000円 予約・問合せ先 長崎県弁護士会佐世保支部 ☎0956-22-9404

### 10月16日～22日は

#### 秋の行政相談週間です

無料総合相談所を開設します  
行政相談週間に合わせ、佐世保市で、無料総合相談所を開設します。弁護士、司法書士等専門家が出席して、民事全般の相談を受け付けますので、気軽にご相談ください。

日時 10月19日(木) 午前10時～午後3時  
場所 佐世保市役所 問合せ先 長崎行政評価事務所 ☎095-849-1100

## 市民の伝言板

### 講演会を開催します

子どもたちに平和で明るい未来を  
日時 10月15日(日) 午後1時10分～(午後0時30分受付) 場所 3きらさら21 2階ホール 演題 「子どもは食べ物でこんなに変わる」  
講師 土橋誠司氏(上級食育指導士、福岡在住) 入場料 無料 問合せ先 松浦地区母と女性教職員の会実行委員会・三木 ☎090-9591-7029

### 思い出の色「コンサート

―古き良き悠久の薫りとノスタルジア―

そして日本のふるさと賛歌  
日時 10月15日(日) 午後2時開場 午後2時30分開演 会場 文化会館 ゆめホール 入場料 一般2000円 中高生800円 小学生1000円(乳幼児は無料) 出演者 趙国良(胡弓)、山口修(ギター)、山口純子(ソプラノ) 主催 オルゴールの会 ※コンサートの収益金はunicef(国連児童基金)に役立て

問合せ先 代表世話人・山口 ☎0956-72-1196  
夜回り先生「水谷修氏」の講演会を開催します

### 講演会を開催します

日時 11月13日(月) 午後6時開場 午後7時開演 場所 文化会館ふれあいホール 参加費 無料(入場券引換券が必要) 主催 (社)北松浦青年会議所 参加申込 往復はがきに、代表者氏名・住所・電話番号・年齢・同伴者氏名・参加人数(3人まで)を記入し、10月20日までに申込先に郵送してください。入場券引換券を返送します。申込・問合せ先 (社)北松浦青年会議所(859-6145 鹿町町土肥の浦免185-8) 山下 ☎050-5534-3908

## 平成18年10月1日から 長崎県最低賃金が 変わります

時間額 **611** 円 です。

(前年度608円から3円引き上げ)

### ○問合せ先

長崎労働局労働基準部賃金室

☎095-846-6348

## 無病息災を祈願し奉納相撲

鷹島町の宮地嶽神社で9月14日、無病息災を祈願した奉納相撲大会が行われました。

阿翁地区（湯高成良区長）の主催で、同神社の例祭にあわせ毎年開かれています。

この日は、地区の子ども16人と青年団から10人が土俵入り。力のこもった取り組みに、観客から盛んな声援が送られていました。

湯高区長は「若者が減り、大会運営が難しくなっていますが、伝統の灯を消さないようにしたいです」と話していました。

また、今回初めて県の無形民俗文化財に指定されている「島踊」も奉納されました。



## おいしい野菜ができるかな

上志佐保育所（辻久敏所長）の園児が9月2日、同保育所横の畑で、生ごみを使った元気な土壌づくりに取り組みました。

食や命の大切さを知ってもらおうと計画しました。

この日は、3～5歳児13人が、生ごみから堆肥を作って有機野菜栽培に取り組んでいる「大地といのちの会」代表の吉田俊道さん（佐世保市在住）の指導を受けながら、土壌づくりに挑戦。園児たちは、「臭いっ!」と鼻をつまみながらも、1.5平方メートルの土と約30kgの生ごみを満遍なく混ぜ合わせました。

吉田さんは「土から生まれたものは土に戻すことが大切。生ごみには栄養がいっぱいです。園児たちも土が堆肥に変化する様子や、おいしく野菜を食べてみると興味を持ってくれると思います」と話していました。

2週間で生ごみと土を混ぜ合わせて堆肥にし、後の2週間で熟成させ、約1か月で土壌は完成。同保育所では10月にホウレンソウを植える予定です。

# まちの話題



## 挑戦する勇気を持って —小嶺総監督がエール—

県サッカー協会会長で、国見高校サッカー部総監督の小嶺忠敏さんが8月31日、松浦高校で「熱」と題して講演を行いました。

講演会は、同高生徒会が文化発表会の一環として開いたものです。

小嶺さんは、全国制覇まで20年かかったことなどを挙げながら「不可能と思うことにチャレンジする勇気を持ってほしい」と、夢や目標を持ち続ける大切さを講演しました。

講演後、生徒会長の中村杏奈さんが「心に留めておくべき大切なことに気付かされました」とお礼を述べました。

講演後、生徒会長の中村杏奈さんが「心に留めておくべき大切なことに気付かされました」とお礼を述べました。



## サトイモの花咲く

調川町下免にある吉本務さん（志佐・上町）の畑で9月中旬、サトイモの葉の陰から、鮮やかな黄色の花が顔をのぞかせました。

県北農業改良普及センターによると、サトイモは熱帯、亜熱帯が原産で、気温が高くない日本では通常、花は咲かないとのことで、長雨や急な気温上昇など気象状況が悪いときに子孫を残すために花をさかせることがあります。極めて珍しいとのこと。

サトイモを植えた吉本さんは「サトイモに、まれに花が咲くことは聞いていましたが、実際に見て驚きました」と話していました。



## 25社のそうめん流しに舌鼓

そうめん流しが8月21日、調川公民館で行われました。

同公民館の「夏休み子ども学級講座」の一環で、三世代の交流を目的に行ったものです。

この日は、地元の子どもやその保護者、老人会のメンバーなど約60人が参加。竹を使った約25社のそうめん流し台に流れるそうめんをすくい上げてほお張り、ひとときの涼を満喫していました。

参加した久恒生陽君（調川小2年）は「流れてくるそうめんを上手に食べられるようになりました。楽しくておいしかったです」と話してくれました。



## 鷹島町で「元寇記念祭」

元寇の犠牲者を慰霊する「元寇記念祭」（鷹島町青年団主催）が8月30日、鷹島町で行なわれました。

記念祭は、阿翁浦免に元寇記念碑が建立された大正4年に始まり、現在は宮地獄史跡公園に移された記念碑前で、毎年仏式と神式で交互に行われています。

この日は荒天のため鷹島モンゴル村研修センターで開催。神事のほか、友広郁洋市長や倉橋秀也青年団長があいさつをし、参列者約40人はめい福を祈りました。



## 子どもたちの力作を展示 —松浦市子ども作品展—

第1回松浦市子ども作品展が9月16日から18日まで、文化会館で開かれました。

作品展は、市内小・中学校の児童・生徒に対して、夏休みの研究や課題等の作品を募り、自主学習の発表の場とするとともに、創作活動における取り組みを奨励することを目的として開催したものです。

作品展には、カップ麺などの空き容器を使った作品や、特産品の旬あじの作品、新聞のスクラップに自分なりの所感を書き入れた作品などのほか、絵画、書、手芸など598点の力作が展示され、訪れた人は熱心に見入っていました。

## 盛況に「さよならコンサート」

### らいぶ in ほしか実行委員会の皆さん



らいぶ in ほしか実行委員会（池田理子代表）が、9月9日の石井秀弦&トリプルショットによる津軽三味線コンサートを最後に、活動を休止することになりました。

同実行委員会は、平成11年に星鹿・御厨地区の有志により「北の端（星鹿半島）から音楽を発信し、地域おこしを！」と結成され、年間2回の公演をめざして活動を続けてきました。

これまでに古楽器・チェンバロの演奏やフォルクローレ（南米音楽）、盲目のフォーク歌手キム・ジョンのコンサートなどを開催し、多くの聴衆を魅了してきましたが、会員の減少などで運営が難しくなり、「さよならコンサート」をもって活動を休止することにしました。

会員のひとり石田博之さん（御厨・池田）は、「出演者との交渉からチラシづくり、券の販売までを会員がやることで、コンサートに来ていただく方の負担にならないように取り組んできました。7年間続けてきて、休止になることは寂しい限りです。将来、会員を募って違ったかたちでやってみたいですね」と話していました。

ラストコンサートには、石井秀弦しゅうげん & トリプルショットが出演し、「津軽じょんがら節」や「津軽あいや節」「弥三郎節」のほか、津軽三味線の演奏の移り変わりやオリジナル曲など10曲を披露しました。

会場には市内外から約300人の聴衆が詰め掛け、津軽三味線の力強い演奏に盛大な拍手を送っていました。



9月9日に星鹿コミュニティセンターで開催された「さよならコンサート」の様子

## 旬の人

「救急の日」にちなんで  
救急医療をPR

末吉みどりさん

(御厨・駅通、23、写真右)

坂口加代子さん

(志佐・栢ノ木、36、写真左)



通信指令室で説明を受ける2人

「救急の日」(9月9日)にちなんで、松浦地区消防本部で9月8日に、末吉みどりさんが一日救急隊長を、坂口加代子さんが一日通信指令室長を務め、救急医療のPRを行いました。

救急医療で消防署と連携して業務を行う押測病院(市内唯一の救急告示病院)の准看護師である2人が務めたもので、救急医療のPRとともに、相互理解を深めることを目的に実施されたものです。

この日は、林田博光消防長から2人に辞令が手渡された後、業務開始。通信指令室の説明を受けたり、広報車で「いざという時のために正しい応急手当の知識を身につけましょう」「救急車の安易な利用は避けましょう」などと呼びかけ、市民に応急手当ハンドブックを配布して回ったりしました。

2人は「救急医療の面で関係ある職場だけに、緊急時の消防署員の方の対応や救急車内での対応状況などに以前から興味があり、今回はとてもいい経験ができました。

また、管内の地域が広いことや、職員が少ない中で、講習会などを行っていることなどに驚きました。今回は私たち2人が務めました。今後は院内のほかの担当者も経験し、救急医療に生かしていけたらと思います」と話していました。

# 各競技で熱戦！松浦市民体育大会

今月号では、9月3日から9月19日までに行われた競技の結果をお知らせします。

## 剣道

9月10日 福島体育館

道場名は以下のように省略します

鷹島少年剣道クラブ⇨鷹島 調

川青少年健全育成会剣道部⇨調川

志佐中学校⇨志佐 田代少年剣

道クラブ⇨田代 興星館⇨興星

個人戦

〈小学2年以下〉

①田中颯介 (田代)

②谷口雄大 (鷹島)

③福田琴乃 (田代)

③田中英聖 (田代)

〈小学3年〉

①宮木武蔵 (興星)

②井元綾汰 (田代)

③梶村大智 (鷹島)

③前田智紀 (興星)

〈小学4年〉

①池田安香音 (興星)

②山口明津也 (調川)

③木寺彩乃 (鷹島)

③池野幸佑 (興星)

〈小学5年〉

①福田凌太郎 (田代)

②梶村研治 (鷹島)

③白波素直 (田代)

③松本亘平 (田代)

〈小学6年〉

①白波重義 (田代)

②下田鴻亮 (興星)

③林健二郎 (興星)

③倉橋賢多 (興星)

〈中学女子〉

①関 萌子 (興星)

②宮木理緒 (興星)

③福田 葵 (田代)

③高田彩希 (興星)

〈中学男子〉

①増山 稜 (興星)

②池野辰太郎 (興星)

③白石龍生 (興星)

③川本健登 (興星)

〈高校〉(松浦高校のみ出場)

①加登井雄太

②田中征臣

③松本由香

③下田 彩

形の部

〈小学〉

①大石 翼・林健二郎 (興星)

②山口明津也・久保川諒祐 (調川)

③松阪拓海・宮木武蔵 (興星)

③下田鴻亮・倉橋賢多 (興星)

〈中学〉

①若松麻衣・高田彩希 (興星)

②吉原優作・岡本達也 (志佐)

③白石龍生・池野辰太郎 (興星)

③高田悠平・市山真剣 (興星)

団体の部

〈小学団体〉

①田代少年剣道クラブA

②興星館A

③鷹島少年剣道クラブA

③興星館B

〈中学団体〉

①興星館B

②興星館C

③興星館A

③田代少年剣道クラブ





## ソフトテニス(中学)

9月3日 市民運動公園テニス

コート

〈男子〉

- ①岩佐直樹・田中翔太
  - ②竹本 滋・大野敏季
  - ③田口慶介・朝永祥明
  - ③益本英治・丸山克也
- 〈女子〉
- ①久家亜沙美・早田香菜恵
  - ②吉澤佳織・木下彩香
  - ③太田 舞・辻 鈴香
  - ③田島 歩・金嶽秋穂

## ゲートボール

9月19日 みなと公園

- ①今福A
- ②小船
- ③南部(鷹島)



## 卓球

9月3日 松浦スポーツセンター

団体戦

〈高校・一般〉

- ①徳田チーム(福島)
- ②樋口チーム(福島)
- ③卓球愛好会チーム(志佐)

〈中学男子〉

- ①今福 ②志佐 ③福島
- 〈中学女子〉
- ①今福 ②調川 ③御厨

個人戦

- 〈中1男子〉
- ①浦辺祥伝(今福)
- ②永戸純也(今福)
- ③木島志華人(福島)

〈中一女子〉

- ①園邊美和(青島)
- ②大渡茄奈恵(御厨)
- ③宮迫由希(福島)

〈中2男子〉

- ①河内弘光(志佐)
- ②益本洋佑(志佐)
- ③引地昭太(御厨)

〈中2女子〉

- ①宮田聡美(今福)
- ②前田紗希(御厨)
- ③太田奈菜(今福)

〈一般男子〉

- ①徳田和晃(福島)
- ②滝野昭吾(福島)
- ③横山幸司(御厨)

〈一般女子〉

- ①池田 繭(福島)
- ②木寺由記子(福島)
- ③山口奈穂子(福島)

〈壮年男子〉

- ①樋口勇次(福島)
- ②川口弘人(志佐)
- ③中山洋一(福島)

〈壮年女子〉

- ①池田由美子(福島)
- ②渡邊由紀(福島)
- ③明松あや子(御厨)

〈ベテラン男子〉

- ①神田 稔(鷹島)
- ②万谷 宏(御厨)
- ③中田敦之(志佐)

〈ベテラン女子〉

- ①石本清代美(志佐)
- ②久家貞子(志佐)
- ③山口道子(星鹿)



## ゲートボールで 交流

第23回県北親善ゲートボール大会（県ゲートボール協会主催）が8月30日、市民運動公園で開催されました。

県北地区のゲートボール愛好者の親ぼくと健康増進を目的に、毎年開催されています。

この日は、県北地区から40チームが出場し、市内からは7チームが出場。福島チームと鷹島南部チームが全勝し、7位、11位と健闘しました（得失点差のため）。



## 子どもの心が見えますか —<sup>ふじた</sup>岡本富士太さんが記念講演—

俳優で、NHKドラマ「中学生日記」の教師役を演じた岡本富士太さんが9月20日、文化会館で「親子の絆」と題して講演を行いました。

講演会は、第40回長崎県商工会議所女性連合会松浦大会の開催を記念して開かれたものです。

岡本さんは、子育てで経験した、いじめや不登校など子どもを取り巻く問



題を挙げながら「問題解決の時間を十分とってあげることで、子どもの心、自分自身が見えてきます。そのためには、子どもが困ったときに相談される親になることが大切です」と、両親や子どもから学んだ親の役割を講演しました。

## ソフトボールを楽しもう

母と子のミニソフトボール講習会が9月9日、市民運動公園で開かれました。

松浦市ソフトボール協会（日置幸長会長）が、ソフトボールに親しみ、正しい技術の習得と心身の健全な育成を図るとともに、友達の輪を広げてもらおうと開催したものです。

講習会には市内の小学校4年生以下の児童と母親約80人が参加。同協会会員から簡単なルール説明、守備やバッティングの講習を受けたあと、6チームに分かれて体験試合を行いました。

## グラウンドゴルフで交流

第21回少年消防クラブ 婦人防火クラブ 親善スポーツ大会（松浦地区幼少年婦人防火委員会）が9月10日、不老山総合公園で開催されました。

防火意識の向上と各クラブ間の交流を目的に毎年開催しています。

この日は、松浦市、平戸市田平町、北松江迎町、鹿町町の管内から少年7チーム、婦人6チームが参加しました。

上位の結果は次のとおりです（敬称略）。

### ○団体

〈婦人防火クラブ〉 ①川原辺田 ②青島A

〈少年消防クラブ〉 ①深月A（田平町） ②中通（鷹島町）

### ○個人

〈ホールインワン賞〉

内野栄子（川原辺田婦人）、宝田かな子（青島婦人）



### 人類の出現 (1)

私たちが生活しているこの地球上に人類が登場するのは約5百万年前とも言われています。地質学では更新世の氷河時代で、世界的には「旧石器時代」と呼ばれています。氷河時代には気候が温暖な時期と氷河の広がった寒冷な時期が交互に繰り返されたため気候も変化し、海水面の状況も変動しました。約2万5千年から1万7千年前の最寒冷期には海水面が現在より140メートルも低く、朝鮮海峡・津軽海峡は陸橋になったため、歩いて渡ることができたようです。人々はこのような氷河期を利用してアジア大陸と陸続きだったところに現在では絶滅したナウマン象やオツノジカ・マンモスなどの大型の動物を追ってやってきたと考えられています。

日本にはいつごろから人々が住み始めたのでしょうか。長崎県内の遺跡で年代がはっきりしているのは、佐世保市吉井町の福井洞窟(ふくいどうくつ)です。洞窟の一番下の層から発掘された石器は両面が加工されていて、3万年以上も前のものであることがわかっています。

福井洞窟や泉福寺洞窟のある北松浦半島は洞穴遺跡が多い所で、佐世保市では22カ所あり、そのうち旧石器時代の遺跡は5カ所が確認されています。

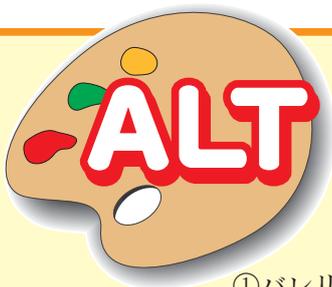


福井洞窟(国指定史跡)  
「長崎県の文化財」より

## 新しいALTを紹介します

ウォルター・スミス先生に加えて、新しく4人のALTが赴任しましたので紹介します。

①名前(年齢) ②出身地 ③担当校 ④趣味・特技 ⑤松浦の印象・抱負など



- ①バレー・ブラック (24)
- ②アメリカ合衆国
- ③志佐中学校、御厨中学校
- ④読書、旅行、サーフィン、買い物、ダンス
- ⑤松浦は、とても平和で美しいところだと思います。皆さん

とても親切です。私ができる方法で生徒の皆さんのお手伝いをしたいと思います。



- ①ブリティナー・シーボーク (23)
- ②アメリカ合衆国
- ③福島中学校、福島小学校、養源小学校、調川中学校、調川小学校
- ④マッサージ治療、レゲエ音楽、自転車に乗ること、走ること、日本食を食べること
- ⑤美しい山と海。職場の人みんな親切です。滞在中は、英語を教

えて、日本食を食べて、山々をハイキングしたり、自転車に乗ったり、海を楽しんだりしたいと思います。



- ①ブルック・ボイヤー (22)
- ②アメリカ合衆国
- ③鷹島中学校、鷹島小学校、今福中学校、今福小学校
- ④読書、ハイキング、音楽、旅行
- ⑤鷹島に住んでいます。鷹島は

とてもいいところだと思います。フェリーから小さい島々を見ることが好きです。また、時には島から出て観光も楽しんでいます。これから1年が楽しみです。



- ①コートニー・ロナルド (23)
- ②アメリカ合衆国
- ③松浦高校、松浦東高校
- ④サッカー、スキューバダイビング、旅行
- ⑤松浦にきてワクワクしています。

山も海も美しいと思います。人々もとても親切です。学校のことや地域のことに積極的に参加をしたいと思います。また、できるだけ多くの日本語を学びたいです。多くの人々に出会えることを楽しみにしています。

## 息切れ等の症状はありませんか？

40歳以上の人で、普段次のような症状はありませんか？

- 風邪でもないのにせきが出る。
- 風邪でもないのにたんが出る。
- 同年代の人に比べて息切れしやすい。
- 現在タバコを吸っている、または以前吸っていた。

→2つ以上あてはまる人は、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の可能性がります。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、空気の通り道である気道（気管支）や酸素の交換を行う肺（肺胞）などに障害が生じ、ゆっくりと呼吸機能が低下する病気です。ありふれた症状から始まるので、病気と気付かず、重症になるまで受診しないことがある病気です。そこでこの秋、COPDを早期に発見するための取り組みが県北保健所で行なわれます。息切れを感じる人は、年のせいではないかもしれません。ぜひ、この機会に肺の機能をチェックしてみましょう。

## 10月は「骨髄バンク推進月間」

一人でも多く、一日でも早く、多くの患者さんを救うために、骨髄移植と骨髄バンク事業についてご理解ください。

骨髄移植は、白血病や再生不良性貧血などの病気によって、正常な造血が行われなくなってしまった患者さんの骨髄幹細胞を、健康な人の骨髄幹細胞と入れ替える（実際は骨髄液を点滴静注することにより、造血機能を回復させる有効な治療法のひとつです。

現在、ドナー登録者は増加し、骨髄移植の件数も年々伸びてきていますが、いまだ多くの人が骨髄移植の機会を待ち望んでいる状況です。そこで、できるだけ多くの方が骨髄の提供を受けられるよう、全国で30万人のドナー登録を目指しています。

ドナー登録は、全国各地の保健所や献血ルームなどで行うことができます。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します

保健センター ☎ 0956-72-4747

高齢者のインフルエンザ予防接種を下記のとおり実施しますので、接種希望の人は直接医療機関へ申し込みをしてください。

予防接種により、インフルエンザ感染を予防したり、症状を軽くすることができます。また、インフルエンザによる合併症や死亡を予防することが期待されます。副反応として、注射部位が赤くなる、腫れる、痛くなる場合がありますが通常は2～3日で消失します。発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、嘔吐などもまれに起こります。また、接種後数日から2週間以内に発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害、あるいは肝機能障害、黄疸、喘息発作の症状があらわれるなどの報告があります。非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などがあらわれることがあります。また、強い卵アレルギーのある人は強い副反応を生じる可能性がありますので必ず医師に申し出てください。

### ○該当者

- ① 接種日当日満65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満であって一定の心臓や腎臓・呼吸器・免疫機能の障害がある人（医師の診断書または身体障害者手帳の提示が必要です）

○実施期間 11月1日（水）～12月28日（木）

○接種料 1,000円（ただし、「介護保険料納入通知書兼特別徴収決定通知書」の介護保険段階区分が第1区分の人、被保護世帯の人は無料となります。医療機関窓口での「介護保険料納入通知書兼特別徴収決定通知書」の提示が必要です）

○申込方法 希望する医療機関に事前に申し込んでください。

○申込期間 10月2日（月）～12月25日（月）

○注意 このインフルエンザの予防接種は、接種を受ける義務はなく、本人が希望する場合に限り接種を行います。

○予防接種を受けることが適当でない人

- ① 明らかに発熱のある人（一般的に、体温37.5℃以上の人）
- ② 重い急性疾患にかかっている人
- ③ インフルエンザ予防接種に含まれる成分によって、アナフィラキシー（激しいアレルギー反応）を起こしたことが明らかな人
- ④ 前回のインフルエンザ予防接種で2日以内に発熱のみられた人又は全身性発疹等のアレルギーを疑う症状をおこしたことがある人
- ⑤ 過去に免疫不全の診断がなされている人
- ⑥ 医師から不適当な状態と判断された人

分通知書の数字が1の人で囲んだ部

# 温かい心ありがとうございます

## 一般寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一  
封 松本 正行様 (志・蛭子崎団地)

## 香典返し・忌明け・寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一  
封 松本 正海様 (志・里一)

○松崎 フミエ様

○松崎 才子様 (鷹・中通)

○吉田 浦田ヨシ子様

○吉田 コメ様 (今・滑栄)

○荻山 安夫様

○荻山 博久様 (東京都板橋区)

○山口 はつ江様

○山口 義雄様 (福・伊万里釜)

○山口 巳之市様

○松永 嘉治様 (福・原)

○松永 嘉治様

# 消防だより



松浦地区消防本部  
☎ 0956-72-1211

## 火入れの 届け出をしましょう

【火入れの時の注意点】

- 風の強い日に行なわない
  - 水を入れたバケツなどを準備しておく
  - 終わるまでその場を離れない
  - 必ず火が消えたか確認する
  - 日没後の火入れは禁止されています
- ※火入れを届けずに火災になった場合は、顛末書を書いてください。

### ●火入れの連絡先

松浦地区消防署 ☎ 0956-72-1211  
鷹島出張所 ☎ 0955-48-2119

○山内ヨシエ様 (鷹・里)

○御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一  
封 松本 富夫様 (御・中野)

○内野ツル子様 (星・星鹿)

○田中 昭彦様 (御・寺ノ尾下)

○田中 エツ子様

●志佐地区社会福祉協議会へ金一  
封 高谷 辰夫様 (志・里一)

○高谷 辰夫様

# 戸籍だより

8月21日～9月18日届出 (敬称略)

## お誕生

おめでとう

( ) 内は親の名前

奥 朝哉 (賢一郎) 鷹・神崎  
長嶋 織花 (悌) 星・川原辺田  
木谷 虎二郎 (雄二) 鷹・日比  
久家 弘斗 (哲雄) 御・長嶺団地  
山下 璃恭 (浩文) 鷹・里  
中島 光翼 (誠裕) 志・池成  
田中 みゆ (慎二) 調・前浜団地  
松尾 好葉 (圭志) 今・仲町  
山下 夕月 (竜二) 御・川内  
福田 真啓 (啓二) 志・向町上  
福田 竜仁 (英樹) 今・人柱  
田畑 悠 (徹二) 御・池田  
若松 杏実 (広隆) 志・中町  
森 まこと (隼人) 志・白浜団地  
増田 桃萌奈 (清隆) 志・辻ノ尾

## 結婚 おめでとう

牧野 大輔 江迎町  
鈴木 めぐみ 志・高野団地  
福澤 啓 志・里2  
山元 裕美 志・庄野  
野口 昭博 星・北久保  
前田 圭二 御・大崎上  
吉田 千春 星・平戸市  
松尾 文博 星・青島  
大久保 綾子 伊万里市  
松尾 信一 佐々町  
北川 安里奈 星・青島  
大野 明弘 志・白浜  
野口 裕美 志・中野  
関 恵理子 御・池田上

## ごめい福を お祈りいたします

久家 サダ (87歳) 星・青島  
大畑 イヨ (80歳) 鷹・原  
小林 数市 (87歳) 御・平瀬  
立石 廉介 (80歳) 星・星鹿  
吉田 二三榮 (88歳) 鷹・阿翁  
山内 忠典 (82歳) 鷹・里  
山口 巳之市 (97歳) 福・伊万里釜  
宮本 徳 (84歳) 今・仲町  
阿久津 カツコ (88歳) 志・辻ノ尾  
松永 嘉治 (85歳) 福・原  
川崎 キミ子 (84歳) 志・白浜団地  
久富 純子 (80歳) 福・播磨釜  
下條 猛 (38歳) 鷹・阿翁浦  
川原 力 (76歳) 今・今福団地  
荻山 はつ江 (81歳) 志・大浜西  
熊本 豊一 (56歳) 鷹・中通  
井手 友吉 (88歳) 御・前田  
白石 留吉 (78歳) 星・川原辺田  
日野 初男 (93歳) 星・北久保  
山下 辰雄 (78歳) 志・庄野  
園田 行雄 (96歳) 志・里1  
松永 哲子 (79歳) 今・元町  
岡 頼子 (55歳) 今・人柱  
山口 勇 (87歳) 志・愛光園  
岩志 邦敏 (84歳) 福・鍋串  
尾野 鶴子 (75歳) 調・中免  
小山 数之 (68歳) 調・江口2  
小川 フサエ (86歳) 志・元町  
佐藤 セツヨ (79歳) 志・下庄野  
前田 千サ (93歳) 鷹・船唐津  
吉永 強 (87歳) 御・田代  
中須賀 諭 (41歳) 福・里  
中須賀 希 (17歳) 福・里  
吉田 只夫 (80歳) 福・里

行政区 (施設名) の前は、各町名の一文字を表記  
(例) 志佐町○○の行政区の場合 志・○○



松浦への  
思いを語る

# リレーエッセー ⑨

市報 まつうら 10月号

No. 10

平成18年10月1日発行

ゆきよし  
金子 幸義さん  
(志佐・元町、32)



長男礼樹君(6)、  
長女穂乃香ちゃん(3)と一緒に。

## ○職業・仕事内容

理容業です。志佐町の父が経営する「ヘアースalonかねこ」で家族4人で頑張っています。

## ○松浦市の好きな場所・特長

米、魚などの食べ物がおいしく、山や海に囲まれて自然豊かな所だと思っています。そして、人情味あふれるこの市がとても好きです。

## ○筆者が現在頑張っていること・アピールポイント

仕事では、接客・技術の勉強を頑張っています。最近では、全国理容競技大会に向けて特訓中です。休日には、普段2人の子ともと遊ぶ時間が少ないので、少しでも遊んであげたいと思っています。

次回は…

金子さんから、米須浩二さん(志佐・住吉通)にバト  
ンタッチ!

## 人口

平成18年9月1日現在

人口	27,398
	(-23)
男	13,048
	(-5)
女	14,350
	(-18)
世帯数	10,293
	(-14)

## 編集室から

9月16日、17日の台風13号とそれに伴う秋雨前線による大雨で、松浦市も大きな、そして多くの被害が出ました。土砂災害による道路や鉄道の不通、また農作物もかなりの損害を受け、なにより尊い命がなくなることが残念でなりません。

市外の方から「松浦に住む父が避難勧告が出たにも関わらず、避難ができず怖い思いをした」という話を聞きました。

自然の猛威に、私たち人間の力は到底かなわないと痛感する一方で、防災面での対応の充実が必要だと改めて強く感じました。

（きり）

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行／松浦市役所企画振興課  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地 ☎0956-72-1111 FAX72-1115  
福島町からは…47-3011 鷹島町からは…48-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp> Eメールアドレス [matsura@city-matsura.jp](mailto:matsura@city-matsura.jp)  
印刷／有限会社タイセイ印刷